

第12回 シンポジウム 関西のインフラ強化を進めるために －日本のリーディングエリアとするために－

(一社)近畿建設協会

関西を日本のリーディングエリアとするために必要なインフラ整備のあり方や仕組み等について、産官学の有識者で方向性を議論し、実現に向けた構想をとりまとめ、広く発信することを目的に、平成29年4月に「関西のインフラ強化を進める会」を発足させました。この度、建設技術展2022近畿において第12回シンポジウムを開催しましたので報告いたします。

- ◆ **実施日** 2022年11月10日（木）13:00～15:00
- ◆ **会場** インテックス大阪 6号館 多目的ホール
- ◆ **聴講者** 約260名

香川県 池田知事

- ◆ 2025大阪・開催万博会場の夢洲は瀬戸内海洋上。夢洲から瀬戸内海の島々への人の流れをつくりたい。
- ◆ 瀬戸内は「産業」と「観光」両輪が可能。西日本の復権には瀬戸内の発展が不可欠。



池田豊人知事【オンライン】



小林 潔司 氏



伊吹 英明 氏



金井 昭彦 氏



渡辺 学 氏

近畿経済産業局 伊吹局長

- ◆ グリーン成長戦略におけるカーボンニュートラル促進の取り組み紹介
- ◆ 万博でのインバウンド促進に向けた関西の地域ブランドPR、関西地域での周遊の促進について説明

近畿運輸局 金井局長

- ◆ 淀川舟運を含む万博に向けた観光アクションプランの概要と具体的事例を紹介
- ◆ 「関西MaaS」推進、今後の大阪の都市開発・鉄道整備について説明

近畿地方整備局 渡辺局長

- ◆ 万博に向けた多様な交通モード間の接続強化の取り組みを紹介
- ◆ 関西の強みを活かしたまちづくり、新大阪駅周辺のまちづくりについて説明

小林委員長

世界ではMaaSの導入が進み、デジタル化が浸透してきている。近畿3局の短期・中長期的な政策を形にするために前進していかなければならない。イノベーションの心を忘れず、健康や「いのち輝く未来社会」を支えるものも重要なインフラだというように視野を広げて関西全体のインフラを考えていきたい。

13:00～13:10 開会挨拶 谷本 光司 一般社団法人近畿建設協会 理事長

13:10～13:40 特別講演「瀬戸内海の恵みと西日本」
【オンライン】 池田 豊人氏 香川県知事

13:50～15:00 パネルディスカッション
「大阪・関西万博、リニア大阪延伸を踏まえた地域経済活性化」

コーディネーター

小林 潔司氏 関西のインフラ強化を進める会 委員長 / 京都大学経営管理大学院 特任教授 / 土木学会 元会長

パネリスト (東五十音順)

伊吹 英明氏 経済産業省 近畿経済産業局長

金井 昭彦氏 国土交通省 近畿運輸局長

渡辺 学氏 国土交通省 近畿地方整備局長

「関西のインフラ強化を進める会」シンポジウム



10日午後は関西のインフラ強化を進める会（委員長・小林潔司京都大学経営管理大学院特任教授）が第12回シンポジウムを開催。池田豊人香川県知事が「瀬戸内海の恵みと西日本」と題してオンラインで特別講演を行ったほか、パネルディスカッションでは小林委員長のコロネートで近畿運輸局長の渡辺学局長、近畿経済産業局長の伊吹英明局長が「大阪・関西万博、リニア大阪延伸を踏まえた地域経済活性化」をテーマに意見を交わした。

2022年11月17日(木) 日刊建設工業新聞

第16回委員会 【日時】 2022年12月12日（月）17:00～19:00
【会場】 OMMビル2階 会議室